

令和5年度 入学式

式 辞

新入生の皆さん、本日は誠にありがとうございます。

藍野大学短期大学部を代表して、皆さんのご入学を心より歓迎いたします。また、皆さんを長年支えてこられたご家族、関係者の皆さま方に対し、心よりお祝い申し上げます。さらに、本日来賓の皆さまにご臨席を賜り、入学式を挙行できますことを厚く御礼申し上げます。

私たち教職員は、これから皆さんを、一人前の看護師、保健師に育てなければならないという、責任の重さと使命感に身の引き締まる思いです。皆さんも、今日の感動を忘れることなく、思い描いている夢の実現に向けて、努力して頂きたいと思っております。

藍野大学短期大学部に、本日、第一看護学科118名・第二看護学科77名・専攻科（地域看護学専攻）40名、合わせて235名が入学されました。ご存知のように、本学は現在、大阪茨木キャンパスと大阪富田林キャンパスの2つにキャンパスが分かれています。2年後の2025年4月に、両キャンパスがここ大阪阿倍野キャンパスに移転します。正に新生藍野大学短期大学部が生まれ変わるこの地で、皆さんをお迎えできたことに喜びを感じています。

2020年3月11日に世界保健機関（WHO）が、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）のパンデミックを発表してから、丸3年が経過しました。皆さんが通っていた学校や職場においても、対面での授業から遠隔授業へ、様々な行事やイベントの中止など、これまでとは異なる非日常の生活を強いられてきたことと思います。来月5月8日から、新型コロナウイルスは季節性インフルエンザなどと同じ感染症法上の位置付けが「5類」に移行します。一方で、医療に携わる私たちは、引き続き、自分の健康を守るだけでなく、周囲の大切な人を思いやりながら、健康に過ごすことを心がけることが大切です。

さて、学校法人藍野大学では、建学の精神として、愛智精神〔Philo-sophia〕にもとづく人間教育、また、教育理念として、“Saluti et solatio aegrorum” 病める人々を医やすばかりでなく慰めるために、のもとで社会の役に立つ医療人を養成しています。また、今年度から、教育スローガン「柔軟性のある人へ」を新たに策定しました。「柔軟性のある人」とはどのような人だと思われますか？本学では、「他人の考えを真摯に傾聴し、他人に自分の意見を適切に説明できる人」が自らの行動を変容できる、すなわち柔軟性のある人だと考えています。

本学で、資格の取得や専門知識・技術の習得はいうまでもなく、「本当の傾聴とは何か？」を皆さんに学んでいただきたいと思います。実習等で「私は患者さんの話を十分に聴けたのだろうか？」を常に自問自答しながら、人の話を聴くことの難しさを実感してほしいと思います。また、「人に説明すること」も本学で身につけていただきたいと思います。単に自分のペースで説明するだけでなく、人に理解していただく説明力を講義や演習を通じて学習します。

次世代の医療現場においても「傾聴力」と「説明力」の両方の資質を兼ね備えた「柔軟性のある人」が求められます。その能力を皆さんが獲得できるよう、藍野大学短期大学の教職員は皆さんを応援します。

結びになりますが、皆さん一人一人にとって充実した日々になることを心より願い、私からのお祝いの言葉といたします。

本日は誠におめでとうございます。

令和5年4月6日

藍野大学短期大学部

学長 足利 学